

三小 校庭芝生化が実現へ！

芝生の管理は、子どもたちと地域の方で



工事が始まった第三小学校の校庭

議員からの質疑(要約)

Q 使用される芝の種類や特性は。

A 改良ノシバを使用する。特性は、土壌適応性があり、耐暑性、耐寒性が高く、踏圧のダメージからの回復が早い上、雑草の進入が少ないものとなっている。

Q 芝生の維持管理と管理費は。

A 維持管理は、散水、芝刈り、時には肥料、減湿のため砂等をまく。管理費は、年間およそ100万円で、都からの補助(3年間)はその2分の1。

Q 散水設備の構造は。

A 校舎屋上に降った雨を集水管を通して100トンの貯水槽のため、14台のスプリンクラーで校庭全面に散布する。また、雨水が不足した場合に備え井戸を設置し、貯水槽の減水時はセンサー連動のポンプにより井戸水を汲み上げて、散水用水を確保する。

校庭芝生化工事請負契約

- 契約方法☑ 指名競争入札
- 契約金額☑ 101,430,000円
☑ (落札率67.6%)
- 契約相手☑ 株式会社ガイアートT・K
☑ 多摩営業事務所
☑ 所長 川淵 尚
- 工 期☑ 平成23年10月11日

第三小学校の校庭芝生化について工事請負契約を可決しました。この工事は、子どもたちの健全育成施設の一つとして校庭を芝生化するもので、瑞穂町では、第一番目の実施となります。

内容は、芝生植栽(改良ノシバ)基礎施設5、147㎡、緑色ダスト舗装新設1、517㎡、コンクリート舗装新設237㎡、その他、倉庫、貯水槽、給水管、スプリンクラーなどが新設されます。

芝生の管理は、子どもたちや保護者の他、校庭利用団体、地域の方々の協力で行い、水は雨水を利用する予定です。

平成23年第2回定例会は6月1日から13日まで、13日間で開催されました。今回の定例会では、「瑞穂第三小学校校庭芝生化工事請負契約」など町長提出議案5件、「瑞穂町農業委員会委員の推薦について」議員提出議案1件など、合わせて6件の議案を審議し、すべて原案どおり可決および適任されました。